

薬学実務実習に関する連絡会議について

平成 25 年 11 月 8 日
平成 26 年 11 月 18 日一部改正
平成 30 年 11 月 28 日一部改正
新薬剤師養成問題懇談会

1. 目的

改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム（以下「改訂コアカリ」という。）に基づく薬学実務実習の在り方、実施体制等の大枠や方針について、関係機関間の調整を図るとともに、各機関の役割や検討事項を明確化し、薬学実務実習の実施に向けて各機関の取組へと引き継ぐことを目的として、協議の場を設ける。

2. 検討事項

- (1) 改訂コアカリに基づく薬学実務実習の在り方
- (2) 改訂コアカリに基づく薬学実務実習の実施に向けた準備状況の確認及び実施状況の確認と検証
- (3) 薬学実務実習に関するガイドラインの検証と改訂
- (4) その他、必要な事項

3. 実施方法

- (1) 会議の構成は別紙のとおりとする。
- (2) 会議に座長を置き、座長は委員の中から互選する。
- (3) 会議は原則公開とする。
- (4) その他、会議の運営に関し必要な事項は、座長が会議に諮って定める。

4. 実施期間

平成 25 年 11 月 8 日から平成 33 年 3 月 31 日までとする。

5. その他

会議に関する庶務は、厚生労働省医薬・生活衛生局総務課及び薬学教育協議会の協力を得つつ、文部科学省高等教育局医学教育課が担当し、関係経費は参加機関が各々負担する。

附 則

この改正は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この改正は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

(別紙) 会議の構成

新薬剤師養成問題懇談会構成機関 (各2名以内)

国公立大学薬学部長 (科長・学長) 会議

日本私立薬科大学協会

日本病院薬剤師会

日本薬剤師会

文部科学省高等教育局医学教育課

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課

新薬剤師養成問題懇談会オブザーバー機関 (各1名以内)

薬学教育協議会

日本薬学会

薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂に関する専門研究委員会 (若干名)

大学関係者 (若干名)

薬学実務実習に関する連絡会議 名簿（令和2年8月1日現在）

（国公立大学薬学部長（科長・学長）会議）

根東 義則 東北大学薬学部長（令和2年度幹事校）
佐野 茂樹 徳島大学薬学部長（令和3年度幹事校）

（一般社団法人日本私立薬科大学協会）

井上 圭三 会長
後藤 直正 副会長

（一般社団法人日本病院薬剤師会）

奥田 真弘 副会長
石井 伊都子 理事

（公益社団法人日本薬剤師会）

松浦 正佳 理事
長津 雅則 常務理事

（厚生労働省）

安川 孝志 医薬・生活衛生局総務課薬事企画官
太田 美紀 医薬・生活衛生局総務課薬局・販売制度企画室長

（文部科学省）

丸山 浩 高等教育局医学教育課長
島田 志帆 高等教育局医学教育課企画官

（一般社団法人薬学教育協議会）

本間 浩 代表理事

（公益社団法人日本薬学会）

高倉 喜信 会頭

（薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂に関する専門研究委員会）

◎太田 茂 和歌山県立医科大学教授
○吉富 博則 福山大学教授

（大学関係者）

伊東 明彦 帝京平成大学教授
入江 徹美 熊本大学教授
○鈴木 匡 名古屋市立大学教授

（◎座長、○副座長）